

お客様各位

『自治体法務検定問題集 2023年度版』内容誤りのお詫びと訂正

標記書籍において、内容の一部に誤りがございました。お客様には、ご迷惑をおかけいたしましたして誠に申し訳ございません。謹んでお詫び申し上げますとともに、下記のとおり訂正いたします。

記

○39頁 問47〔解説〕

誤：この問題は、序章からの出題である。公布は、国の法令の場合官報への掲載、地方公共団体の条例・規則の場合公報への掲載により行われる。法律、条例はそれぞれ国会、地方議会の議決により成立する。どちらも、予め定められた施行日の到来により施行される。法律は衆参両議院で可決することにより成立し、条例は地方公共団体の議会の議決により成立する。よって③が妥当である。（基本法務テキスト9頁）

正：この問題は、序章からの出題である。行政法のうち、行政と私人の関係を規律するものは私人にも適用されるので、Aは誤りである。行政活動にも民事法が適用される場合があるので、Bは正しい。したがって、妥当なものは③である。（基本法務テキスト3頁）

○122頁 問47〔解説〕3行目

誤：法律・条例の成立及び施行についての解説も加筆する。（基本法務テキスト9頁）

正：法律は衆参両議院で可決することにより成立し、条例は地方公共団体の議会の議決により成立する。よって③が妥当である。（基本法務テキスト9頁）

以上